

”図書館に人を呼ぶ！”取り組み紹介

1. 図書館で行った取り組み（行う予定の取り組みを書いてもOK!）

内容・テーマ：親しみやすい図書館に 誰もが利用できる図書館に

敷居が高いという図書館のイメージがあるので、図書館ディスプレイを積極的にする。

「保育の壁面飾り」や『楽しもう！学校図書館ディスプレイ』（さわださちこ／全国学校図書館協議会）を参考に、季節感のある展示、掲示をする。

特集展示のアイデア・ヒントを図書委員に出してもらおう。5月に「梅雨でうっとうしいのでさわやかになるのがよい」と、3年の図書委員がアイデアを出したので、「四季の切り紙」より「朝顔」を作り、「涼」のコーナーを作った。「涼」から、ペンギンやかき氷の掲示をして、その裏に「環境、エココーナー」も作った。

2. 工夫したポイント

ただ親しみやすくするために「可愛い」だけでなく、高校図書館らしさも押さえておく。パーテーションに「保育の壁面」を参照しながらも、「数学」や「新書」の本の紹介POPを側に設置する。

3. 結果・次回への反省

敷居を低くし、今まで来ていなかった生徒や1年生の利用が増えた。今まで手に取られなかった数学やブルーボックスの貸出が多少増えた。しかし、利用マナーを守れない生徒が増えたり、本や雑誌の傷みがひどくなったり、書架の乱れが多くなった。